

兒童生活展覽會の印象記

五四

千 東

思ひ出づるまゝの印象記である。おぼろに残つた印象記である。

卵子色の建物を入るや先づ微笑まれるのはアメリカ人形の華麗なつどひ。でも沁々とブロンドの瞳の心が知りたかつたから樂しみに後に残す事にして右側から順を追ふて見てゆく。イギリス、アメリカ、フランス、ドイツ諸國の玩具及び繪雜誌やアルファベットや數の觀念を容易ならしむる教育的な玩具等で、それらのすべてに國民性が露れてゐて乏しい頭にもうなづかれる事が多かつた。就中ドイツ製品はどうしてあんなに堅實なんだらう。製本の紙質の良いこと、印刷の鮮明なこと、色彩の快いこと等々。倉橋先生も仰つた「ドイツ製品

には鈍感な所があつてよい。イギリス、アメリカもののあまりに神經質なのと比較して」と。

イギリス、アメリカものは實に新知識の粹を極めそれで又デリカシーなものが多かつた。けれども、幼兒は天才やキリン兒ばかりではなからうに。殊にアメリカもの、赤と緑の色彩がフと見た瞬間にあまり快くなかつた。幼兒は赤だの緑だのを好むものじやないかと歸るさも電車の中で省みても見たが何故かあの時はいやだつた。海の向ふのあの新しい國と云ふ潛入意識ばかりでなく：。フランスの繪本の中に歴史的なもの多かつたこと。ジョッフル元師の繪もあつた。ルイ十六世、ヘンリー四世、其他系統だつた歴史的讀物。私はそ

れを見た時フランスの子供を非常に幸福に想へた。母の膝で幼児はどんなに胸おどろかして美しい唇からもれる言葉に耳を傾ける事だらう。自分の搖籃の頃なつかしがつて聞いた昔語の數々が今も尙どんな風に動いてゐるかを考へて。

さればこそジャンダークも生れたであらう。或はナポレオン或はユーゴ將又ロダンも。嬉しかつた事は外國製品と對照よく配置された古來日本各地方の特産玩具である。大きく畫かれた全國地圖の間にそれ／＼地方色を持つた玩具が分布してあかれてあつた。そのいづれもが鈍の鈍なることその極致ではあるが小供の世界の中のもの。その多くが泥繪具で塗り立てた様なものであつたがいやみがない。なつかしさがあつた。斷髪ではない、稚兒鬚姿である。國粹論者ではないが日本古來のものには云はれぬ味がある。あの玩具の中で育つたから旭に匂ふ山櫻の精神も培れたであらう。さ

つき通りすがりに仰いだ大西郷の巨軀がゆくりなくも思ひ出された。が嫌喜びをしてはならぬ。次に展開されたのが昭和新時代の幼稚園の種々相である。

幼稚園の日常に於て幼児があふるゝ感情に發表の意のまゝにならぬをもどかりつゝ先生やお友達に話したであらうそのまゝを繪の説明がついて一帳に集めてあつた。見る人をして本當に快くさせる。狸だの狐だのつて言葉の多かつたこと。幼い頭に不可思議な想像をのばす言葉はこれ等であらう。どれも思はず可愛いと叫びたくなる。

「兎が山カラツリポリシテキタノ。ネズミガ來テ原ツバヘキツタノ。タベラレルトイケナイカラオ舟ニノツテイソイデカヘツチャツタノ。

これを聞いた子供の質問と應答。山ノドコカラツツテキタノ。オ家カラヨイソイデ誰ガカヘツチャツタノ。ウサギヨ。

其他幼兒の製作品と云つた様なのが數限りなく並べられてあつたが時代の先驅者を培ふべきに、あまりに細かひ神經質的な小手先きの仕事が多かつた事が悲しまれる。これが昭和二年の幼稚園の出品だらうか。

小手先きの器用が何程の價值があらう。その價值を無視するのではないけれどもより大切な事は、内に養はれ培はれてゆく實力ではなからうか。廿世紀は人を生まねばならぬ。小手先きが器用になつたのみでこれこれの物が上手に出來ますと意氣込むのは誤算である。私は器用な幼兒を多く見る。けれどもこれを人として客觀する時多くの失望を感じる。考へて欲しい。本當に考へて欲しい。人を造り出す保育であると云ふことを。中等教育になつて覺えるピタゴラスの定理や $E=mc^2$ や $E=hf$ 等は直接實生活に役立つことは少ないが、それによつて養れる頭の正確な緻密さを重大視する

のではなからうか。かう云ふ見知から何々幼稚園出品の小細工が昭和時代に適合するとは……。

皮肉にも相對立して番町幼稚園の出品物がある。小供の家。極くさゝやかな一間四方位のもの。それが果實屋とお菓子屋に分たれてお客ごつこお店ごつこに用ひられる様になつてゐる。説明に曰く。

「幼兒を連れて四つ谷公設市場に買ひ出しにゆく。果實の實物を觀察し又多くを買ひ出して歸園後果實の寫生をしその輪割を切り抜き果實屋の店頭に並らべる」と。

いびつなリンゴもあつた。粒だらけの梨もあつた。了解に苦しむバナナの房もあつたが、生命に躍つてゐる。眞の小供の力の躍動に輝いてゐる。四つ谷市場に買ひ出しに行つたそれだけでもどんなに嬉しく印象に残つた事だらう。又觀察したものを、力の限り形に表現してその出來上つたもの

て小供達自身のお店ごっこ、勿論大きな力を投げ
出さねば出来ない事である。それだけに喜びも期
待も多く、それによつて培れる力それによつて得
た眞實の智識も僅少ではあるまい。番町幼稚園か
ら幼児のメンタルテストと、體格との統計が出て
ゐたが惜しいかな時間に追はれてそのまゝ。

理想的な保育室の模型が人形をあしらつて示し
てあつた。粘土が惜げもなく用はれて實物大の粘
土工作がしてあるあたりは嬉しいが、いつそあの
粘土工作も膚なめらかに完成されたものより粗雑
な未完成品をおかれたならば……とも思つた。然
し繪の手本にも實物が表示してあつたりしてさす
が好む。

次は聖路加病院出品の保育室。理想的に出來て
ゐる世の母様達の御覽をお進めしたい。殊に柳行
李がそのまゝ利用されて一つは赤ん坊の衣服入れ
一つは大タオルで蔽つてベットになつてゐた點等

を、壁に懸けられた額がサンタマリアであつたこ
とも聖路加出品と知つてうべなるかな。

其の裏側にこれは又痛ましい出品物。帝大セツ
ルメント其他の託兒所の出品物で説明書が素ッ直
な言葉で書かれてあつた事も一入胸刺される想ひ
であつた。貧民窟の恵まれぬ子供が一錢二錢の小
遣いで以て可憐な遊戯慾を満足させてゐるがそれ
は何の考慮も加へられない商賣人の打算から賣出
される一錢二錢の品である。活動寫眞の惡影響は
刺戟的な時代相の影響をうけて、ピストル、十手
活動俳優の似顔の面、ブリキの玩具、有毒な色彩
をほどこしたものを、ほこりにまみれた又腐敗した
駄菓子等一錢ものを網羅して竝べてあつた。貧し
いとて子供の活動力慾望に何の變りがあらう。父
親の腹掛の井からつまみ出してやつと貰つた一錢
二錢、その彼等の全財産を投げ出しても惜しいと
思はず買い求めるそれらの品が非衛生的な非教育

的なもので、唯下等な慾を刺戟するに過ぎないもののみである。それに遊ぶ方法や又その貧民窟あたりの大人の模倣と活動寫眞によつて得た智識とである。この品で遊び、この方法で遊びまわる小供らの品性を思ふ時悲痛な救済を叫び度いと説明されてあつた。想うに／＼その中にも豊かな才を持つたものもあらう。天稟の技を持つものも居やう、それが双葉から蝕まれてゆくいじらしさ。私は社會制度の何ものかを深く知らないがこれ等の子供の數も少くはなからう。かうして育ちゆく子の將來を想ひやる時暗然とする。私達が無爲な平凡な一日を送りつゝある時同じはらからはかくまで悲惨な危険な遊びと樂しさを求めてゐる。矯風會あたりで説く禁酒運動も此等から救済してかゝらねば效果も薄いのではなからうか。

次に等閑に附され易い幼年雜誌が善惡對照して示されてあつて大いに參考になつた。子供の國は

クレーンの觀がある。繪と云ひ内容と云ひ印刷と云ひ。目を刺戟する現在繪本の多いこと、赤い所に黒で小さい文字を印刷したもの、内容の下等なもの、慘忍性を帯びたもの、普斷あまり氣をつけないが、かうして見るとその數がぢびたゞしいこと、家庭であたへる繪本が恐しい様である。子供の知識の入門が繪本である限り當事者をもつと洗練された藝術觀と、深い子供への理解と、鋭い教育觀を持つてやつて頂かねばと潛上ながら思ふ。

外國雜誌に向つて恥しい譯、今まで見た外國雜誌に赤に黒文字を入れた惡趣味はなかつた様、營利を主とする小さい雜誌社にレンファインされたとか深い理解力とかを望むのが至難なら選擇者に高い鑑識眼が必要であらう。殊に母たる人に。

澄の宮様の御玩具も拜觀した。詩の宮様の御潑刺さもこのシーソーからかこのち猿からか。

倉橋先生、高嶋平三郎先生、小波先生、關先生

等の御出品物もあつた様に記憶して泌々拜見したかつたが、半分と見廻らぬうちに、大好きな大好きな古代雛、山本農相夫人出品で高倉雛や享保雛の高雅な顔に御所とか、大奥とか、菊合せ、香合せ等をおぼろにし喜んでゐる時、袴の紐のゆるみかけたお腹に痛ましくもドンがひびいた。残つたのは、今度にゆづつてせかるしまゝにミス・アメリカの前に三分間。

赤い頬つぺたね。クリ／＼した目だこと、照の宮様から下すつたお家、ラジオもある、お相手の友禪縮緬に漆黒の髪日本人形も亦いいこと。第二日に

出品物の前毎に熟視し黙思してゐては足の方が疲労して来る。故に中央線位の速さで見廻す事にする。小波先生出品物は有名な馬の蒐集物が多く、隣り須川邦彦氏は象を集め面白い對照。倉橋先生の澤山の繪本の中に殊にスウイスドイツのものを

多く見受けた。その一つ一つを先生から伺へばそれらに對する深い見識と興味と新知識を得られるのであらうが凡庸の悲しさ一つ一つについて書くすべを知らない。文部省では一才より三才まで四才より六才まで七才より十才まで十才以後と年齢を大別して、其時代に適する玩具を並べ一般の參考に供してゐる。例へば一才より三才までは感覺を樂しますもの、耳と眼より来る玩具が入門でガラ／＼風車、犬張子、七才——十才この時代は、工夫したもの、科學應用のもの、勝負するもの、運動的なものを好む故にと説明がついてゼンマイ仕かけの電車汽車何々ゲーム。野球用具等が並べてある。生活改善同盟會の子供のおやつやお辨當のサンプルの前には、唾涎一糰の人々て人足が絶えない。ともあれ、婦人の目を通すべき處である。幼稚園でも小學校でも一番楽しいのはお辨當の時なる故に。大好きな御辨當の時朝出かける足音ま

て違つたのはそのかみの私ばかりではあるまい。グリーンピースの入れ方一つで目新しくもなつたり、海苔一枚で私等が日常食べ馴れたものの面目が一新してゐる。聰明な母様は此等から得たヒントでこれに倍する御料理の數を殖される事だらう。

この種の展覽會には附きもののクラブ齒みがきの宣傳かたぐいの臘人形を用ひて齒の衛生を細かに示したもののやら、同じくクラブの肝油はウィタミンのAに富むとかキャベツはA・C含むとか云つた榮養表もあつた。赤ちやんの衣服、改良服、改良靴、新式釦、新式何、理想的何、これらを研究し又如實にお子様方の衣服に頭を悩ましてゐられる方には參考にもならうし意外の收穫もあらう、悲しいかな長袖に袴で甘んじてる身には改良何々の眞價が判らなかつた。家庭教育品の看板の下に、保育椅子、改良ブランコ、〇〇黑板等があか

れてある。保育椅子名の如く生後一二年の頃人手の少ない家庭に用ひて良いもの車にもなれば椅子にもなつて感じの良いラック塗りの様に記憶してゐる。その中に入れてガラガラでも持たしてあげばお洗濯位は心配なしに出來さう。ブランコも面白い。〇〇黑板とは上に繪が書いてあり横手のハンドルを廻せば繪は轉換して新しくなる。その繪を見つゝ下の黑板に書く様になつてゐる。ハンドルを廻す面白さがともなつて、畫くのを樂しみ知らず／＼動物や其他のものの輪劃を覺える」とは説明書のまゝ。さうかしらあのハンドルは十回とは廻らないだらう、活動性の幼兒がそれで満足するかしら、御手本となるべき繪は實際輪劃正しくはあるが、色彩もなければうけ取る強い美的感覺もない、それで喜んで書くかしら、それよりもコドモノクニでもお手本にして不思議の汽車や赤い着物のお母様を畫く事を喜ぶのじやないかし

ら。東京玩具組合から種々な玩具が出品されてゐる。パネ仕掛の器械的なものが殊に多い。それらは外國製品と大差はない、喜んでよいのか悲しんでよいのか。これは又大平木工玩具會社の出品とかで木工玩具が一大隊整列。數きのピエロもある。ファンシーカスタムをつけた喜びの斷髪もある、小首かしげる小鳥もゐる。木工玩具は堅實で良い。表現も面白い。聞けば日本人は器用で殊に木工細工は秀逸で年々輸出も少くないとか。テーブ手工も陳列してある。テーブはクレオン畫のそ

れよりも大膽な大まかな表現が出来る。ある幼い人達がテーブを瓜で切りながらベタ／＼はつてゐつたら二科賞に價する様なのが出來さうな氣がした。「生命の亂舞」とも題して有名な人にサインして貰つたら二科展に於て忽ち赤札がつくだらうに。エツチイコールマン氏出品にこんなのがあつた。Body + Cigarettes II の繪に添へて、「ある日煙

草が云つたことに『私は大した數學者ではないが煙草を呑む人が體力を減じ、精神を衰弱させ、神經系にある障害を來す位の方程式は書ける』と。煙草の害恐るべしと書かれたよりも愛煙家の胸にビリリと來てひそかに苦虫を潰した事だらう。

次に文部省指定の何才は身長何厘、體重何疋と身長と體重表が年齢に併せてかゝげてあつて、前に計量器とメートル尺とがゑかれ自由にそれを用ひて平均數と比較出来る様になつてゐた事は實に喜ばしい極み。

後藤新平男の寫眞のある處には、少年團同盟のテント生活の朝が模型にして出てゐる。柴扉曉に出て高原の朝は將にこれから。前流を汲むもの三々。薪を拾ふもの五々。實に美しい限りの生活である。次が新古兒童生活年中行事。

一月、四方拜。春休み。春の大相撲。消防出初

式、數入り、惠方詣。

二月、紀元節。節分。初午。氷滑り。摘菜。梅

見。天神祭。

三月、地久節。春季皇靈祭。雛祭り(曲水の宴

鶏合せ)。陸軍記念日。桃の花開く。遠足。

卒業式。

四月、神武天皇祭。天長節。灌佛會。靖國神社。

始業式。花見。潮干狩。京都壬生祭。

五月、端午。京都賀茂祭り。海軍記念日。大相

撲。金魚賣り來る。盆栽遊び

六月、時の記念日、山王祭。螢狩り。鶉飼ひ舟。

虫賣來る。入梅。

七月、七夕祭。暑中休み。兩國の川開き。盆踊

り。藪入り。

八月、お月見。博多八朔のお祝。海水浴。登山。

林間學校。天幕生活。

九月、關東大震災。重陽節旬。乃木祭。秋季皇

靈祭。美術展始る。芝明神祭。伊勢の大

祭。菊見。

十月、神嘗祭。達磨忌。池上本門寺會式。爐開

き。夷講。運動會。觀艦式。茸狩り。靖

國神社。

十一月、明治節。新嘗祭。酉の市。七五三。

十二月、四十七士打入り、年賀郵便始る。クリ

スマス。煤拂ひ。餅つきの雪遊び。

かう書くと如何にも文字の器械的配列の様であるが、古來年中行事に用ひたものやら、人形やらがならべられて情趣たつぷり。殊に大江戸をしのぶよすがに好い。廣重の繪も想すれば、大相撲の春場所も想はせる。けだし年中行事は單簡になりやすい幼稚園の日常を救ふ唯一のもの。夏休み近く猛烈な太陽の光の中で弛緩した五體がさて明日をと考へる時七夕の聲をきいてホッとする様に。我お茶の水は自由遊びの出品。梓登りには多くの子供が群れてゐた。急に大山を見た様で嬉しかつ

たこと。

膳先生の數々の自然物利用の玩具。梧桐の葉一枚で、土にもなれば杓子にもなる、蟬にもなれば草履にもなつてその利用は工夫仕題。ビクニツクの折の一草。庭の一葉てふとした拍子に思ひもかけぬものが出来やう。思へばフレーベルの手法に自然物は入つてゐるが自然物つなぎのみ。膳先生によつてそれが擴大された譯か。

帝國女子専門學校の出品に各地方の遊戯と玩具が調査して表にしてあつたが省略する。唯さすがに東京は遊戯が多い。殊に劔撃ごつこ、學校遊び、編物、射的、シャボン玉、幻燈等は他地方にあまり見受なかつた遊びである。帝大醫學部のに眼の衛生やら、身の姿勢やらを圖解したのがあつた。驚かされたのは眼の中から取り出されたガラスの破片。草の種、木片等でそれがあまりに大きかつたから見てゐる内に自分の眼の底からもそんなのが浮び出る様な氣がして心配だ。中に眼の内熱と涙に養はれて目の中に入つた種が芽ぐんで

ゐるのがある。「目の中の種から芽が出て」といふのはお伽噺の發端ばかりぢやなかつたのか……。最後の前日見落した番町幼稚園の一般素質検査の統計をかゝげておく。

地方の愛する姉様方の爲に。

これは三木知一郎氏の一般素質検査票を用ひられ一組を二十人とし互に見合ふとか、話し合ふとか出来ない机の、配置にして同時に一齊に行はれタイムにはストップオッチを用ひられた、検査を二日間に分けて第一日と第二日に中三日おいたが、學校ごつこの様にしたので、子供は非常な喜びと熱とてこれを容易にやり、第二日目を待ちこがれたと記されてあつた事を附言しておく。

結果五才の時には男子は女子を凌駕してゐるのに六才になつて急に女子の方が男子を凌いでゐる。この時代がそんなに急劇な變化をあたへるものとは思はれないからもつと多數について調査する必要があるとしてあつた様に記憶する。

先月八日から三十日迄上野に開かれた兒童生活展覽會の會期中左の催しがありました。

八 日(土)招待日

午後 人形病院
 ファイルム
 子供の育て方、壺
 幼稚園
 東京昭和保姆養成所
 實演

映畫デー

九 日(日)

幼稚園デー

午前 ファイルム
 幼稚園實演
 本郷區第一幼稚園
 阿部季雄氏
 子供の育て方、壺
 午後 ファイルム
 幼稚園實演
 早蕨幼稚園
 淋しき燈臺守、子供の育て方、壺
 瑞穂幼稚園
 久留島武彦氏

一二日(水)母の日

午後 講演
 醫學博士 石橋長英氏
 文部省囑託 鹿島なほ子氏
 幼稚園實演
 東京府女子師範學校附屬幼稚園
 東京女子高等師範學校教授

一五日(土)幼稚園デー

午後 講話
 同校附屬幼稚園主事 堀七藏氏
 幼稚園實演
 東京女子高等師範學校教授

一六日(日)口腔衛生デー
 幼稚園デー

午後 講演と映寫
 クラブ口腔衛生部長 川上爲次郎氏
 東京市囑託
 幼稚園實演
 瑞穂幼稚園

一七日(月)お嘶デー

午前 お嘶 阿部季雄氏
童謡、舞踊 花柳徳之輔氏社中
午後一時、音楽 少年團健兒音楽隊
久留島武彦氏

一九日(水)「レコード」デー

午後 お嘶
童謡、舞踊 花柳徳之輔氏社中
午前 レコード及實演 東京蓄音機商組合
午後 レコード及實演 同

二二日(土)母の日

午後一時 幼稚園實演、早蕨幼稚園
午後 講演 聖路加病院小兒科 定かめ代氏
日本女子大學校教授井上秀子氏

二三日(日)映畫デー

午後三時半 ハーモニカ吹奏、日本樂器株式會社
午前 フィルム 文部省製作映畫等
午後 フィルム 同

二九日(土)お嘶デー

午前 お嘶 内山憲堂氏
童謡、舞踊 若柳吉三耶氏社中

三〇日(日)幼稚園デー

午後 お嘶
童謡、舞踊 若柳吉三耶氏社中
午後 童謡、舞踊 林 きむ子氏外數名

◎時間

午前ノ部 午前十時半ヨリ零時半マデ

午後ノ部 午後二時ヨリ四時マデ